

# 社会資本総合整備計画

坂戸、鶴ヶ島下水道組合公共下水道事業（防災・安全）

の事後評価について

平成30年5月

坂戸、鶴ヶ島下水道組合

# 目 次

## ○社会資本整備総合交付金について

制度概要および基本的なしくみ	1
社会資本総合整備計画	2

## ○坂戸、鶴ヶ島下水道組合社会資本総合整備計画（防災・安全）事後評価調書

1 事業概要	3
2 評価指標の最終目標値の実現状況および事業効果の発現状況	
① 西坂戸地区の管路施設における長寿命化整備延長率	4～5
② 石井水処理センター長寿命化事業の達成率	6～7
③ 石井水処理センター耐震化事業の達成率	8
④ 管渠における長寿命化計画策定率	9
3 社会資本整備総合交付金を充てた要素事業の進捗状況	10
4 今後の方針等	11

## <参考資料>

社会資本総合整備計画（防災・安全）総事業費内訳書	12
社会資本総合整備計画書	13
社会資本総合整備計画書(図面)	14

# 社会資本整備総合交付金について

## 【 制度概要 】

- ・「社会資本整備総合交付金」は、それまで事業ごとに分かれていた国土交通省所管の地方公共団体への補助金を一つの交付金とし、地方公共団体にとって自由度が高く、創意工夫を生かすことを目的として平成22年度に創設されました。
- ・この制度は、都市基盤施設の効率的・計画的な整備を実施するため、地方公共団体が作成した「社会資本総合整備計画」に基づき、基幹事業（ハード事業）のほか、関連する整備事業や基幹事業と一体となって効果を一層高めるための事業（ソフト事業）を総合的・一体的に支援する制度となっています。
- ・平成24年度には、「社会資本整備総合交付金」に加え、地域の防災・安全を実現するため、地域住民の命と暮らしを守る総合的な老朽化対策及び事前防災・減災対策の取り組みや地域における総合的な生活空間の安全確保の取り組みに集中的に支援する制度として「防災・安全交付金」が創設されました。

## 【 基本的な仕組み 】

- ・地方公共団体は、計画の目標や期間、目標達成のために必要な事業等を記載した「社会資本総合整備計画」を作成し国土交通大臣に提出します。計画期間はおおむね3～5年です。
- ・国土交通省は、毎年度、当該計画に基づき交付額を算定して、交付金を交付します。
- ・地方公共団体は、計画期間終了後、目標の達成状況等について事後評価を行い、公表することとなっています。

## 【 社会資本総合整備計画 】

坂戸、鶴ヶ島下水道組合が作成している社会資本総合整備計画は、次のとおりです。

	計画の名称	計画の期間	計画の目標
1	坂戸、鶴ヶ島下水道組合 公共下水道事業	平成22年度～平成25年度 (4年間) <b>※事後評価済</b>	下水道整備を行い、安心・安全、快適な暮らしを実現し 良好な環境を創造する。
2	坂戸、鶴ヶ島下水道組合 公共下水道事業(防災・安全)	平成25年度～平成29年度 (5年間) <b>※今回事後評価</b>	下水道施設の老朽化対策によるインフラ再構築等 を行い、市民生活の安心を確保し良好な環境を創造する。
3	坂戸市、鶴ヶ島市における 公共下水道計画	平成26年度～平成30年度 (5年間)	下水道整備を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現 し、良好な環境を創造する。
4	坂戸市、鶴ヶ島市における 公共下水道計画(重点計画)	平成30年度(1年間) <b>※交付金重点配分項目に該当</b>	下水道整備を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、 良好な環境を創造する。

上記整備計画のうち、2「坂戸、鶴ヶ島下水道組合公共下水道事業(防災・安全)」について、計画期間が終了したこと  
から、坂戸、鶴ヶ島下水道組合下水道事業運営審議会へ事業の事後評価について諮問を行い、その意見を求めるものです。

求める意見につきましては、次のとおりです。

- 1 評価指標の最終目標値の実現状況に関すること。
- 2 事業効果の発現状況に関すること。
- 3 社会資本整備総合交付金を充てた要素事業の進捗状況に関すること。

坂戸、鶴ヶ島下水道組合  
社会資本総合整備計画（防災・安全）

事後評価調書

# 1 事業概要について

今回、事後評価の意見を求める事業の概要については、次のとおりです。

計画の名称	坂戸、鶴ヶ島下水道組合公共下水道事業（防災・安全）			
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）			
計画の目標	下水道施設の老朽化対策によるインフラ再構築等を行い、市民生活の安全を確保し良好な環境を創造する。			
項目別成果目標	①西坂戸地区の管路施設における長寿命化整備延長率を平成25年度当初23.5%から平成29年度末100.0%に増加させる。 ②石井水処理センター長寿命化事業の達成率を平成25年度当初0.0%から平成29年度末37.5%に増加させる。 ③石井水処理センター耐震化事業の達成率を平成25年度当初0.0%から平成29年度末20.0%に増加させる。 ④管渠における長寿命化計画計画策定率を平成25年度当初0.0%から平成29年度末100.0%に増加させる。			
成果目標算定式	項 目	現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成25年度	平成27年度	平成29年度
	①西坂戸地区内長寿命化整備済管渠延長（〇〇〇m）／西坂戸地区内長寿命化整備計画管渠延長（10,600m）	23.5%	80.0%	100.0%
	②改築更新した施設数（〇〇施設）／改築更新を行うべき施設数（8施設）	0.0%	0.0%	37.5%
③耐震化した施設数（〇〇施設）／耐震化を行う施設数（5施設）	0.0%	0.0%	20.0%	
④長寿命化計画策定済処理区数（〇〇箇所）／長寿命化計画を策定すべき処理区数（1箇所）	0.0%	0.0%	100.0%	

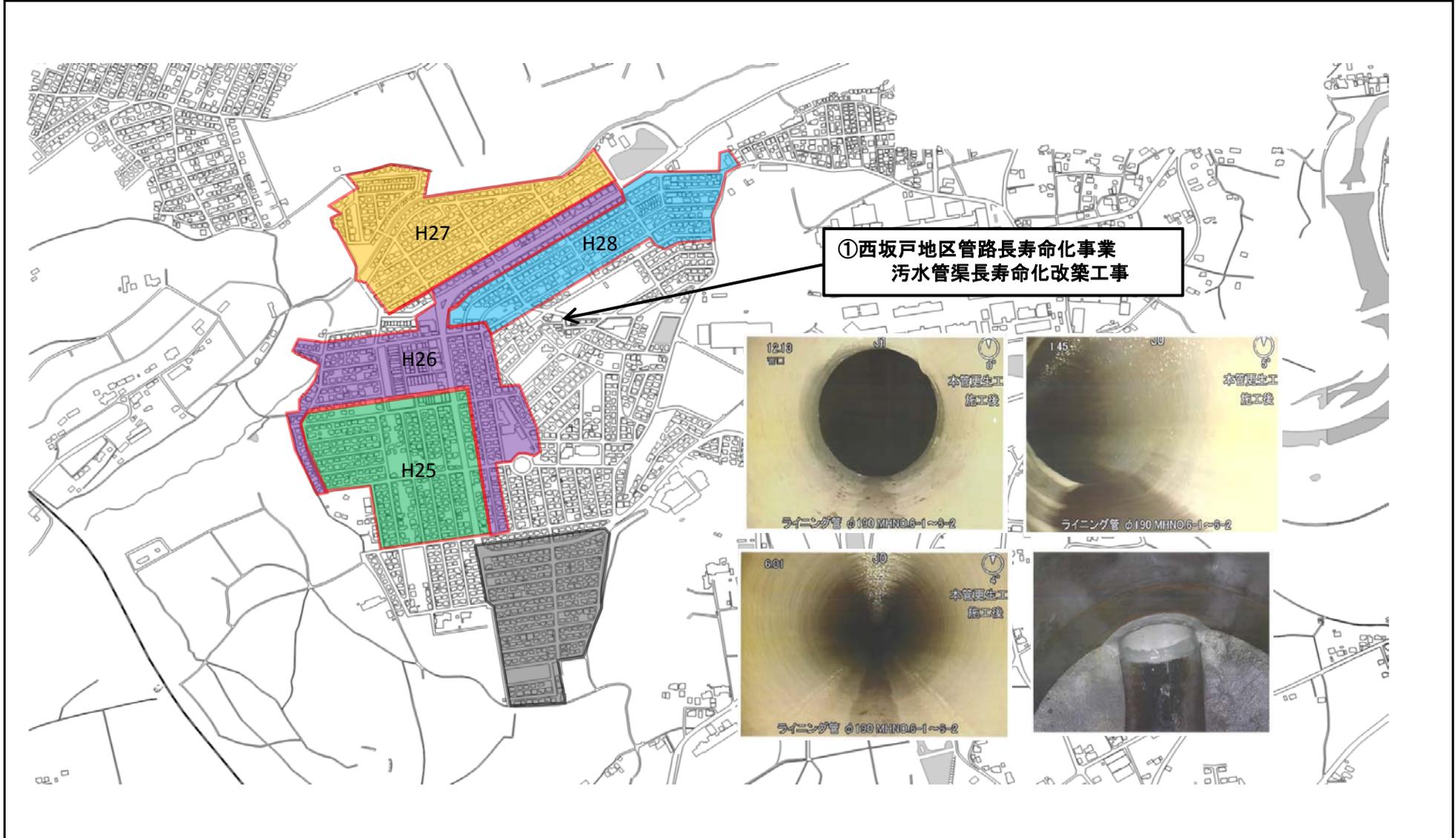
## 2 評価指標の最終目標値の実現状況及び事業効果の発現状況

### ① 西坂戸地区の管路施設における長寿命化整備延長率

評価指標の最終目標値の実現状況及び事業効果の発現状況				
評価指標の内容	西坂戸地区の管路施設における長寿命化整備延長率を増加させる。			
指標を設定した理由	長寿命化整備計画を策定した管路総延長のうち、長寿命化整備済管路延長の割合がどのくらいに達しているかをわかりやすく表すため。			
数値及び目標達成状況	当初現況値 (平成25年度当初)	最終目標値 (平成29年度末)	実績値 (平成29年度末)	目標達成状況
	23.5% (2,500m)	100.0% (10,600m)	100.0% (10,600m)	達成
目標達成状況に対する所見	西坂戸地区の老朽化した管路施設の延命化については、長寿命化計画を策定し管渠の改築・更新事業を推進したことにより、最終目標値を達成することができた。			

## 社会資本総合整備計画（事後評価）図面

計画の名称	坂戸、鶴ヶ島下水道組合公共下水道事業（防災・安全）
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）
成果目標	①西坂戸地区の管路施設における長寿命化整備延長率を平成25年度当初23.5%から平成29年度末100.0%に増加させる。



## ② 石井水処理センター長寿命化事業の達成率

評価指標の最終目標値の実現状況及び事業効果の発現状況				
評価指標の内容	石井水処理センター長寿命化事業の達成率を増加させる。			
指標を設定した理由	改築更新を行う施設数のうち、長寿命による改築更新を行った施設数の割合が、どのくらいに達しているかをわかりやすく表すため。			
数値及び目標達成状況	当初現況値 (平成25年度当初)	最終目標値 (平成29年度末)	実績値 (平成29年度末)	目標達成状況
	0.0% (0施設)	37.5% (3施設)	37.5% (3施設)	達成
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改築更新した施設 (3施設)                ①中央監視制御装置 ②汚泥処理設備 (電気) ③沈砂池設備 (機械・電気)</li> <li>・改築更新をしていない施設 (5施設)                ④用水・消毒設備 (機械・電気) ⑤水処理・送風機設備 ⑥管理棟 (建築設備)                ⑦汚泥脱水設備 (機械・電気) ⑧汚泥濃縮設備 (機械・電気)</li> </ul>			
目標達成状況に対する所見	石井水処理センターの老朽化した施設の延命化については、長寿命化計画を策定し施設の改築・更新事業を推進したことにより、最終目標値を達成することができた。			
将来の見込み	処理場施設の持続的な管理と延命化を図るため、社会資本整備総合交付金の活用は非常に重要である。今後については、社会資本整備総合交付金の交付を受け事業を実施するためには、「下水道ストックマネジメント計画」の策定を検討する必要がある。			

## 社会資本総合整備計画（事後評価）図面

計画の名称	坂戸、鶴ヶ島下水道組合公共下水道事業（防災・安全）
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）
成果目標	②石井水処理センター長寿命化事業の達成率を平成25年度当初0.0%から平成29年度末37.5%に増加させる。

**石井水処理センター施設の改築更新**  
①中央監視制御装置

**石井水処理センター施設の改築更新**  
②汚泥処理設備（電気）

**石井水処理センター施設の改築更新**  
③沈砂池設備（機械・電気）

国道407号線

## ③石井水処理センター耐震化事業の達成率

評価指標の最終目標値の実現状況及び事業効果の発現状況				
評価指標の内容	石井水処理センター耐震化事業の達成率を増加させる。			
指標を設定した理由	耐震化を実施する施設数のうち、長寿命による耐震化を行った施設数の割合が、どのくらいに達しているかをわかりやすく表すため。			
数値及び目標達成状況	当初現況値 (平成25年度当初)	最終目標値 (平成29年度末)	実績値 (平成29年度末)	目標達成状況
	0.0% (0施設)	20.0% (1施設)	0.0% (0施設)	未達成
	・耐震化を実施する施設 (5施設) ①管理棟 ②沈砂池・ポンプ棟 ③汚泥処理棟 ④水処理棟 ⑤焼却炉棟			
目標達成状況に対する所見	石井水処理センター耐震化事業については、平成27年度から3箇年計画で①管理棟の耐震補強・設計工事を予定していたが、要望を行った社会資本整備総合交付金が交付されなかったことから、今回は事業を実施しなかった。			
将来の見込み	処理場施設の安全のために耐震化は必要なことであると同時に社会資本整備総合交付金の活用についても非常に重要である。 耐震化事業については、処理場施設だけでなく管路も含めて一体で考えることが必要であり、今後については、社会資本整備総合交付金の交付を受け事業を実施するためには「下水道総合地震対策計画」の策定を検討する必要がある。			

#### ④管渠における長寿命化計画策定率

評価指標の最終目標値の実現状況及び事業効果の発現状況				
評価指標の内容	管渠における長寿命化計画策定率を増加させる。			
指標を設定した理由	長寿命化計画を策定すべき下水道処理区のうち、長寿命化計画策定済下水道処理区の割合が、どのくらいに達しているかをわかりやすく表すため。			
数値及び目標達成状況	当初現況値 (平成25年度当初)	最終目標値 (平成29年度末)	実績値 (平成29年度末)	目標達成状況
	0.0% (0 施設)	100.0% (1 施設)	0.0% (0 施設)	未達成
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長寿命化計画を策定すべき下水道処理区 (1 施設)</li> <li>①北坂戸処理区</li> </ul>			
目標達成状況に対する所見	管渠における長寿命化計画の策定については、平成28年度から2箇年計画で①北坂戸処理区を予定していたが、施設更新計画の実施については、長寿命化計画から「下水道ストックマネジメント計画」に移行していくよう国土交通省から通達があったため事業期間等を考慮し新規事業として実施しなかった。			
将来の見込み	処理場施設と同様、管路施設の持続的な管理と延命化を図るため、社会資本整備総合交付金の活用は非常に重要である。今後については、社会資本整備総合交付金の交付を受け事業を実施するためには、「下水道ストックマネジメント計画」の策定を検討する必要がある。			

### 3 社会資本整備総合交付金を充てた要素事業の進捗状況

要素事業名		計画事業費 (千円)	実績事業費 (千円)	進捗率	事業進捗 状況の概要
①	西坂戸地区管路長寿命化事業	200,000	34,880	100.0%	平成28年度 事業完了
	西坂戸污水管渠改築工事 実施済延長 10,600m				
②	石井水処理センター施設改築更新事業	1,500,000	973,210	100.0%	平成29年度 事業完了
	中央監視制御装置等更新工事委託（平成25～26年度）				
	沈砂池・ポンプ設備等更新工事委託（平成26～27年度）				
	汚泥中央監視制御設備更新工事委託（平成28～29年度） 沈砂池ポンプ等更新工事委託（平成28年度）				
③	石井水処理センター耐震補強事業	100,000	0	0.0%	下水道総合地震対策計画を 策定し事業を実施
④	北坂戸処理区管路長寿命化事業	50,000	0	0.0%	下水道ストックマネジメント 計画を策定し事業を実施
計		1,850,000	1,008,090		

#### 4 今後の方針等

総合的な所見	<p>平成22年度にこれまでの事業ごとに分かれていた国土交通省所管による地方公共団体への補助金が一つの交付金となり「社会資本整備総合交付金」となりました。さらに、平成24年度に地域住民の命と暮らしを守るために集中的に支援する制度として、「防災・安全交付金」が創設されました。</p> <p>坂戸、鶴ヶ島下水道組合では、これまでに実施してきた事業に対し、より交付金が活用できるようにするため、平成25年度～平成29年度までの5年間で、「社会資本総合整備計画坂戸、鶴ヶ島下水道組合公共下水道事業（防災・安全）」を策定することによって、交付金に優先順位をつけ計画的な配分及び整備を実施しました。</p> <p>西坂戸長寿命化整備延長率及び石井水処理センター長寿命化事業の達成率については目標を達成できましたが、石井水処理センター耐震化達成率については今後、社会資本整備総合交付金の活用を図るためには「下水道総合地震対策計画」の策定を検討し事業を実施していくこととし、管渠における長寿命化策定率についても「下水道ストックマネジメント計画」の策定を検討し事業を実施していくこととしたため、今回は事業を実施しませんでした。</p>
今後の方針	<p>今後においては、処理場施設、ポンプ場施設、既存の管渠等について「下水道総合地震対策計画」を策定し、施設の耐震化を推進していく必要があります。また、これまでの長寿命化支援制度に替わり、新たに「下水道ストックマネジメント計画」を策定することによって、社会資本総合整備交付金を有効に活用できるように事業を進めていくとともに、事業費の平準化や計画的な施設の改築更新を実施し、市民生活の安全・安心を確保し良好な環境を創造していきます。</p>

## 社会資本総合整備計画（防災・安全）総事業費内訳書

（単位：千円）

事業名	社会資本総合整備計画（防災・安全）期間						総事業費	計画事業費	
	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度			
西坂戸地区 管路長寿命化事業	総事業費	58,170	62,370	55,501	64,044	0	240,085	200,000	
	補助事業費	17,340	1,520	20	16,000	0	34,880		
	追加事業費	40,830	60,850	55,481	48,044	0	205,205		
	交付金	8,670	760	10	8,000	0	17,440		
	実施内容	改築工事 ※1	改築工事 ※1	改築工事 ※1	改築工事 ※1				
石井水処理センター 施設改築更新事業	総事業費	123,480	339,330	256,180	167,330	129,000	1,015,320	1,500,000	
	補助事業費	123,480	330,010	248,180	154,540	117,000	973,210		
	追加事業費	0	9,320	8,000	12,790	12,000	42,110		
	交付金	66,810	171,440	124,090	79,270	64,350	505,960		
	実施内容	更新工事	更新工事	更新工事	更新工事	更新工事			
		←→ 中央監視制御施設等 更新工事委託（H25-26）							
		←→ 沈砂池・ポンプ設備等 更新工事委託（H26-27）							
		←→ 汚泥中央監視制御設備 更新工事委託（H28-29）							
	←→ 沈砂池ポンプ等 更新工事委託（H28）								
計	総事業費	181,650	401,700	311,681	231,374	129,000	1,255,405	1,700,000	
	補助事業費	140,820	331,530	248,200	170,540	117,000	1,008,090		
	追加事業費	49,500	70,930	63,491	68,834	12,000	264,755		
	交付金	75,480	172,200	124,100	87,270	64,350	523,400		

※1 改築工事・・・破損等老朽化が著しい本管及び取付管は布設替を実施。部分的に補修が必要な個所には、管の内面に膜を作る管更生を実施。

社会資本総合整備計画

平成28年3月29日

計画の名称	坂戸、鶴ヶ島下水道組合公共下水道事業（防災・安全）				重点計画の該当	—
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）	交付対象	坂戸、鶴ヶ島下水道組合			
計画の目標	下水道施設の老朽化対策によるインフラ再構築等を行い、市民生活の安全を確保し良好な環境を創造する。					

計画の成果目標（定量的指標）	①西坂戸地区の管路施設における長寿命化整備延長率を23.5%（H26）から100%（H29）に増加させる。 ②石井水処理センター長寿命化事業の達成率0%（H25）から37.5%（H29）に増加させる。 ③石井水処理センター耐震化事業の達成率0%（H25）から20%（H29）に増加させる。 ④管渠における長寿命化計画策定率を0%（H25）から100%（H29）に増加させる。					
----------------	--	--	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考								
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)									
	23.5%	80.0%	100.0%									
	0.0%	0.0%	37.5%									
	0.0%	0.0%	20.0%									
①西坂戸長寿命化整備延長率 西坂戸地区内長寿命化整備済延長（m）/西坂戸地区内長寿命化整備計画管渠延長（10,600m） ②石井水処理センター長寿命化事業の達成率 改築更新した施設数（施設）/改築更新を行う施設数（8施設） ③石井水処理センター耐震化事業の達成率 耐震化した施設数（施設）/耐震化を行う施設数（5施設） ④管渠における長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済み処理区数（箇所）/長寿命化計画を策定すべき処理区数（1箇所）			・①指標の平成25年度分については、坂戸、鶴ヶ島下水道組合公共下水道事業の②指標と一体的に評価する。  ・②指標の平成25年度分については、坂戸、鶴ヶ島下水道組合公共下水道事業の④指標と一体的に評価する。									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,850百万円	A	1,850百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業																		
A 下水道事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考
											H25	H26	H27	H28	H29			
1 石井処理区																		
A1-石-1	下水道	一般	坂鶴組合	直接	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	汚水	改築	西坂戸地区管路長寿命化事業	管更生等	坂戸市						200	策定済	長寿命化
A1-石-2	下水道	一般	坂鶴組合	直接	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	処理場	改築	石井水処理センター施設の改築更新	施設の改築更新	坂戸市						1,500	策定済	長寿命化
A1-石-3	下水道	一般	坂鶴組合	直接	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	処理場	改築	石井水処理センター耐震補強事業	実施設計・工事（管理棟）	坂戸市						100	—	
2 北坂戸処理区																		
A1-北-1	下水道	一般	坂鶴組合	直接	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	汚水	改築	北坂戸処理区管路長寿命化事業	管更生等	坂戸市						50	—	
小計（下水道事業）											1,850							

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考
											H25	H26	H27	H28	H29			
小計											0							

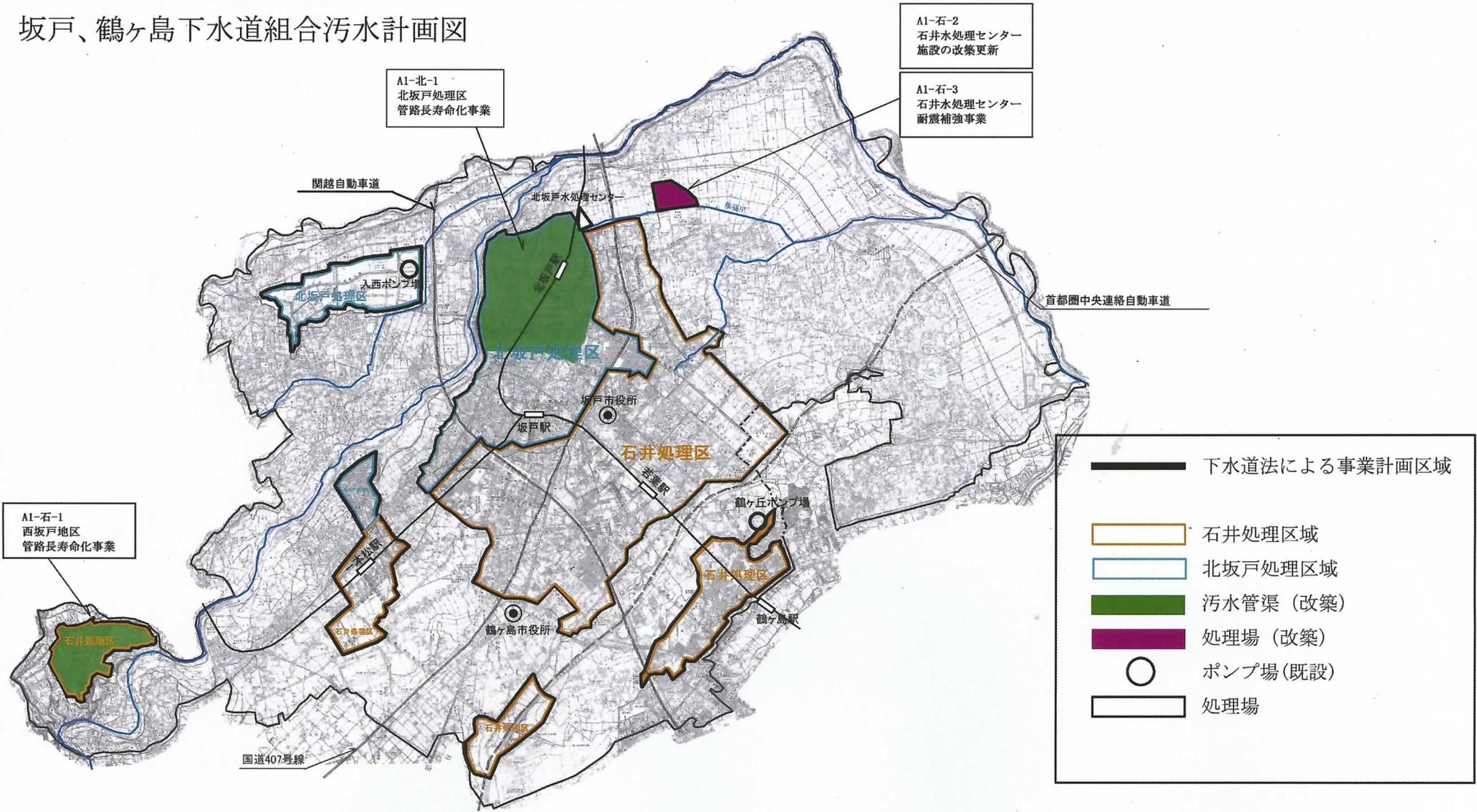
C 効果促進事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考
											H25	H26	H27	H28	H29			
小計											0							

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考
											H25	H26	H27	H28	H29			
小計											0							

その他関連する事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考
											H22	H23	H24	H25	H26			
1 石井処理区																		
A1-石-2	下水道	一般	坂鶴組合	直接	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	汚水	改築	西坂戸地区管路長寿命化事業	管更生等	坂戸市						200	策定済	長寿命化
A1-石-3	下水道	一般	坂鶴組合	直接	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	処理場	改築	石井水処理センター長寿命化事業	石井水処理センター施設の改築更新	坂戸市						1,500	策定済	長寿命化
小計（その他関連する事業）											1,700							

計画の名称	坂戸、鶴ヶ島下水道組合公共下水道事業（防災・安全）
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）

# 坂戸、鶴ヶ島下水道組合污水計画図



A1-北-1  
北坂戸処理区  
管路長寿命化事業

A1-石-2  
石井水処理センター  
施設の改築更新

A1-石-3  
石井水処理センター  
耐震補強事業

A1-石-1  
西坂戸地区  
管路長寿命化事業

- 下水道法による事業計画区域
- 石井処理区域
- 北坂戸処理区域
- 汚水管渠（改築）
- 処理場（改築）
- ポンプ場（既設）
- 処理場